

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年(2020年)3月31日

上田地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	3	課題区分	C		
実施機関	上田保健福祉事務所			担当課	健康づくり支援課
事業名	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及			所属	健康づくり支援課
				電話	0268-25-7154
				E-mail	uedaho-kenko@pref.nagnano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	信州ACEプロジェクト「健康に食べる」の一環として、地域の食材を活用しながら、ライフステージの健康等の課題に応じた具体的な健康に配慮した料理(メニュー)の開発・普及により、食を通じた健康づくり・地域の活性化を図る。			
	現状と課題	上小地域では、脳血管疾患による死亡率が高く、「メタボリックシンドローム該当者」や「ヘモグロビンA1cが基準値以上の者」の割合が県下でも高い状況にある。その要因として考えられる脂質や食塩の過剰摂取を改善するための食生活の実践を進める必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	1 世代別健康に配慮したメニューの開発・普及事業 世代別健康に配慮した料理(メニュー)の検討、選定及びレシピの作成と実践のための情報をまとめ、脂質・食塩摂取量の抑制と野菜摂取量の増加の実践を促す媒体を作成する。また、作成した媒体を活用し、料理講習会等を行うなど、信州ACEプロジェクト「健康に食べる」の普及啓発を行い、上小地域の健康課題の解決の推進を図る。			
	事業期間	令和元(2019)年5月		～	令和2(2020)年3月
	成果目標 (成果指標)	○「高校・大学生向け」「高齢者向け」「行事食向け」「働きざかり世代向け」分野の料理講習会の開催等による普及啓発を図る。 ○「幼児」「小中学生(子育て世代)」分野向けメニューの開発、リーフレットを作成する。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	世代別健康に配慮したメニュー普及	4分野普及料理講習会の開催、2分野メニュー等のリーフレット作成	645,477	開催委託費、印刷費	
	世代別健康に配慮したメニューの開発	2分野メニューの開発	600,000	開発委託費	
	合 計		1,245,477		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	○世代別メニューの普及料理講習会の開催 18講座 参加者463人 ○世代別メニューの開発及びリーフレット印刷 ・「子育て世代～幼児編～」・「子育て世代～小・中学生編～」のメニュー開発及びメニュー集を各2,500部ずつ印刷		○普及料理講習会では、若い世代からシニアまで健康に配慮したメニューの普及ができた。 参加者の98%が「食生活に気をつけようと思った」と回答 ○幼児～高齢者まで全てのライフステージの健康課題に対応して、「Eat(健康に食べる)」を中心とした健康づくり推進のための資料が作成できた。		◎ 期待以上 ○ 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下
今後の方向性	普及資料を活用して、世代別の健康課題に応じた「健康に配慮したメニュー」と、信州ACEプロジェクト「Eat(健康に食べる)」の普及啓発を行っていく。				